IoT機器を狙ったサイバー攻撃の現状と NICTの取り組み

井上 大介

国立研究開発法人 情報通信研究機構

サイバーセキュリティ研究所サイバーセキュリティ研究室



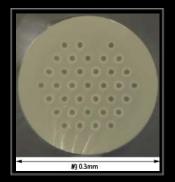


国立研究開発法人情報通信研究機構とは?

●情報通信分野を専門とする日本で唯一の公的研究機関



日本標準時の生成・配信 (うるう秒挿入)



光通信システム (ペタbps級 マルチコアファイバ)



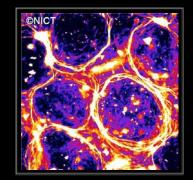
宇宙通信システム
(超高速インターネット衛星きずな)



サイエンスクラウド (ひまわり8号リアルタイムWeb)



電磁波センシング (Pi-SAR2による3.11直後の仙台空港)



バイオ・ナノICT (生体分子の自己組織化)



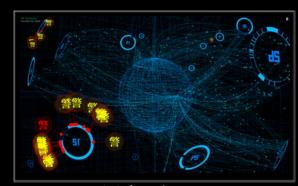
脳情報通信融合 (ブレイン・マシーン・インターフェイス)



多言語音声翻訳 (多言語音声翻訳アプリVoiceTra)



超臨場感コミュニケーション (初音ミクさんの電子ホログラフィ)



サイバーセキュリティ (対サイバー攻撃アラートシステムDAEDALUS)

サイバーセキュリティ研究室 研究マップ



インシデント分析センタ(ニクター)

NICTER



対サイバー攻撃アラートシステム(ダイダロス)



サイバー攻撃統合分析プラットフォーム (ニルヴァーナ・カイ)

NÎRVANAX



脆弱性管理プラットフォーム (ニルヴァーナ・カイ・ニ)



Global (無差別型攻擊対策)





From Security Big Data

ユニバーサル・リポジトリ

CURE





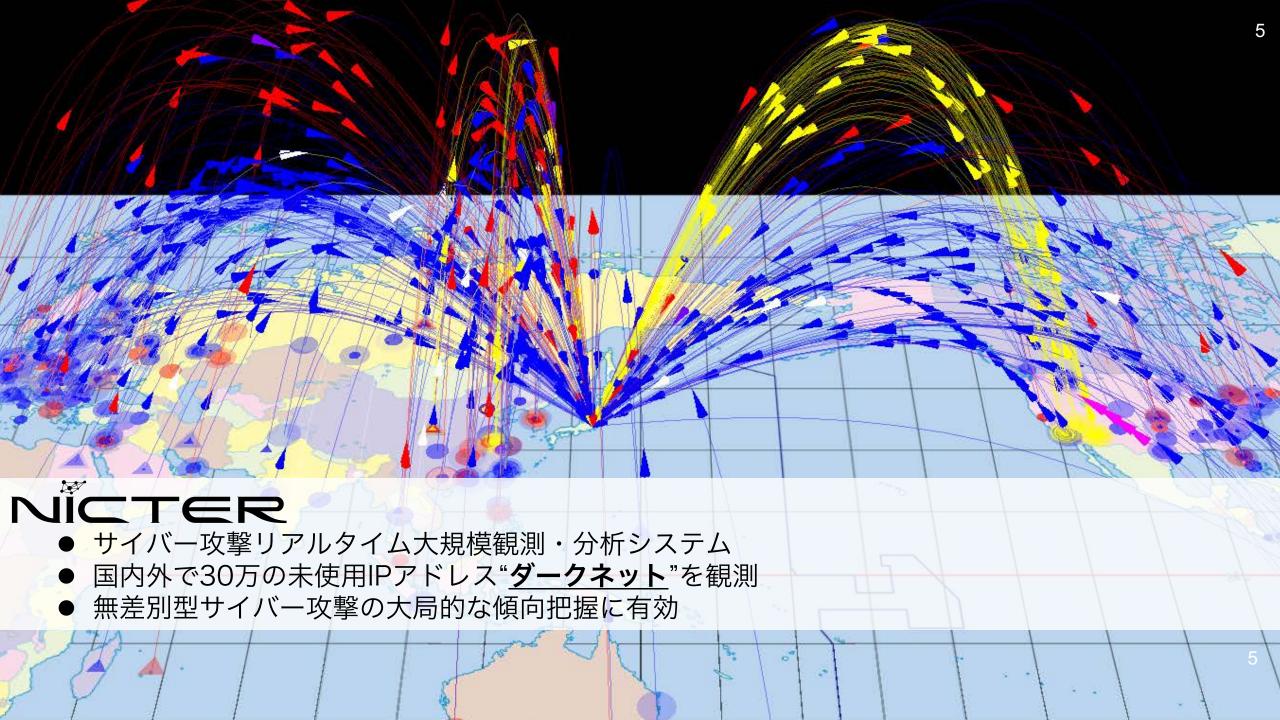


(標的型攻擊対策) Local

Network Incident analysis Center for Tactical Emergency Response

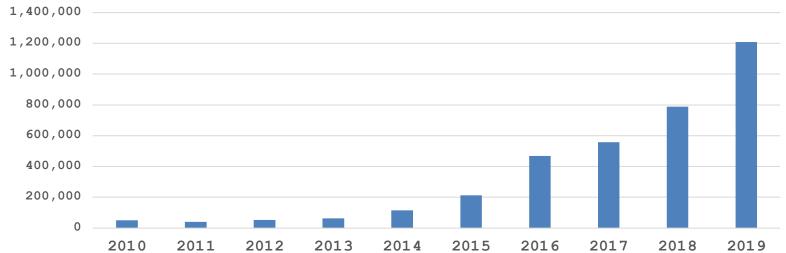






NICTERダークネット観測統計(過去10年)

年	年間総観測パケット数	ダークネットIPアドレス数	1 IPアドレス当たりの年間総観測パケット数
2010	約56.5億	約12万	50,128
2011	約45.4億	約12万	40,654
2012	約77.8億	約19万	53,085
2013	約128.8億	約21万	63,655
2014	約256.6億	約24万	115,323
2015	約545.1億	約28万	213,523
2016	約1,281億	約30万	469,104
2017	約1,504億	約30万	559,125
2018	約2,121億	約30万	789,876
2019	約3,279億	約30万	1,209,112



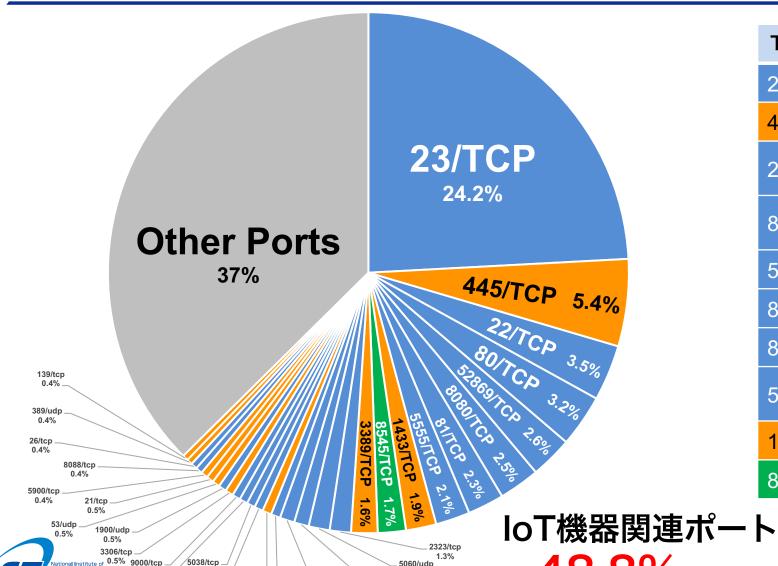






感染機器の分布(2019年)

- NICTER 観測レポート 2019: 宛先ポート番号別パケット数分布 -

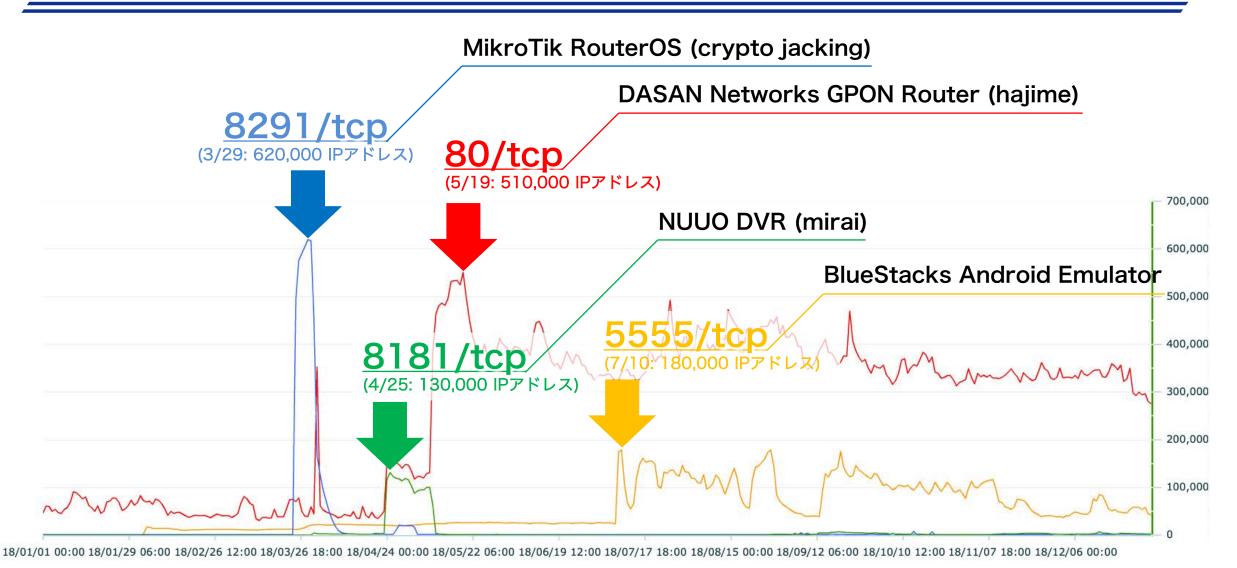


Top10ポート	攻撃対象		
23/TCP	loT機器 (Webカメラ等)		
445/TCP	Windows(サーバサービス)		
22/TCP	loT機器(ルータ等) 認証サーバ(SSH)		
80/TCP	Webサーバ(HTTP) IoT機器(Web管理画面)		
52869/TCP	loT機器(ホームルータ等)		
8080/TCP	loT機器(Webカメラ等)		
81/TCP	loT機器(ホームルータ等)		
5555/TCP	Android 機器 (セットトップボックス等)		
1433/TCP	Windows (MS-SQL)		
8545/TCP	イーサリアム(仮想通貨)		

= 48.8% (上位30ポート中)

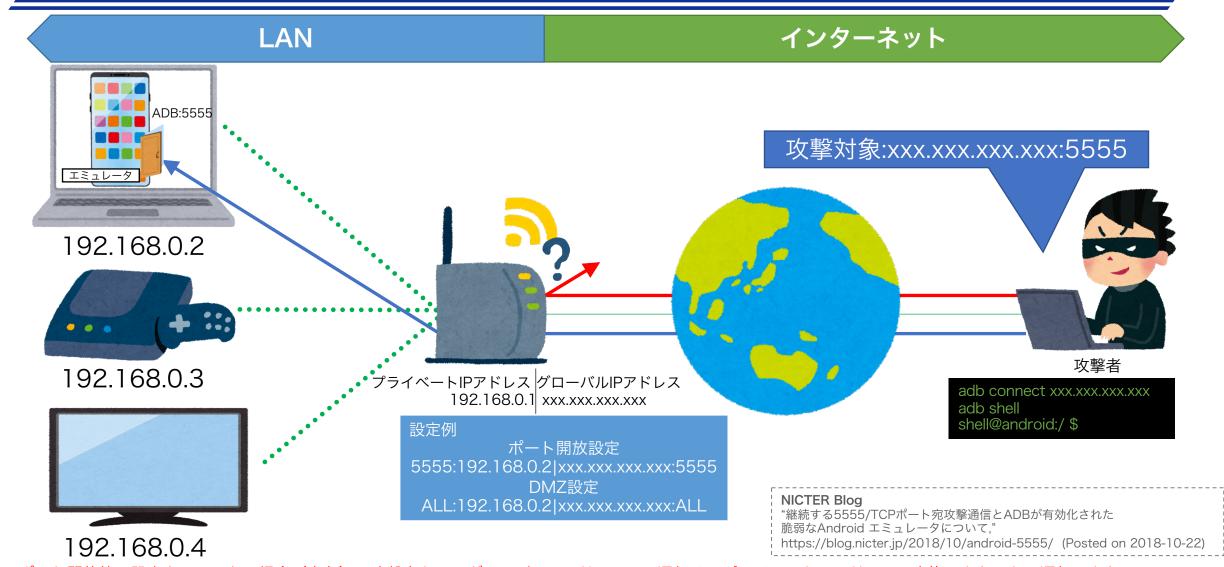


2018年の主な大規模感染事例



ユニークホスト数/日(2018年1月~12月)

脆弱なAndroidエミュレータを狙った攻撃 (5555/TCP)

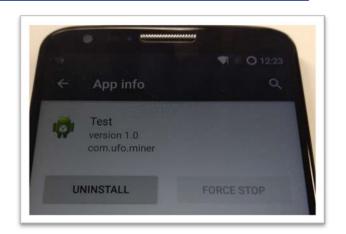


ポート開放等の設定をしていない場合(赤色):攻撃者からのグローバルIPアドレスへの通信は、プライベートIPアドレスへ変換できないため通信できない。 ポート開放 をしている場合(青色):攻撃者からのグローバルIPアドレスへの通信をプライベートIPアドレスへ変換するため、エミュレータへ転送してしまう。

5555/TCP経由で感染するマルウェア

- 仮想通貨採掘 Android アプリ(apkファイル)
 - ✓ <u>感染端末上で仮想通貨の採掘</u>を行うマルウェア
 - ✓ 同一アプリ (com.ufo.miner) を1年以上継続的に観測
- DDoS攻撃を行うマルウェア
 - ✓ Android端末から1日26GBの大量通信が発生するケースも
 - ✓ 攻撃命令を出すC&Cサーバは1か月以上稼働
- ADBポート等のパケットフィルタリングを行うマルウェア
 - ✔ 他のマルウェアによる感染を防止し感染を永続化

```
[dhcp161:Downloads yoshiki$ strings initdz | grep DROP iptables -A OUTPUT -p tcp --dport 3333 -j DROP iptables -A OUTPUT -p tcp --dport 5555 -j DROP iptables -A OUTPUT -p tcp --dport 7777 -j DROP iptables -A OUTPUT -p tcp --dport 9999 -j DROP iptables -A OUTPUT -p tcp --dport 14444 -j DROP
```









高度化するIoT機器への攻撃

●2016年以前

- <u>デフォルトID/パスワードでログイン</u>し感染

●2017年

- デフォルトID/パスワードでログインし感染
- IoT機器の脆弱性を攻撃して感染

●2018年

- デフォルトID/パスワードでログインし感染
- IoT機器の脆弱性を攻撃して感染
- IoT機器の<u>背後にある機器を攻撃</u>





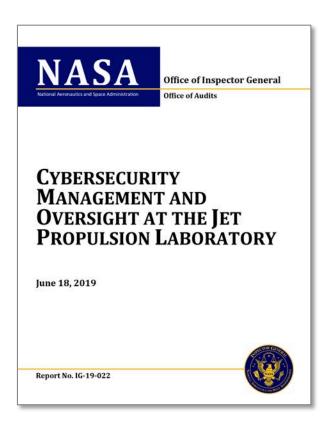
NICTER Blog

"Wi-Fi ルータの DNS 情報の書換え後に発生する事象について," https://blog.nicter.jp/2018/03/router-dns-hack/ (Posted on 2018-03-26)



NASAへのサイバー攻撃 (2019)

- NASAのジェット推進研究所(JPL)から機密データ漏洩
- 無許可接続されたRaspberry Piが原因(<u>野良loT</u>)











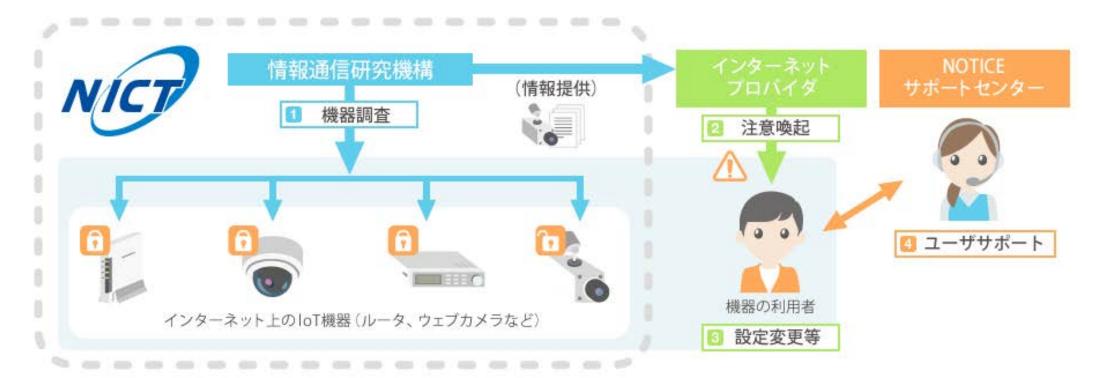






NOTICE

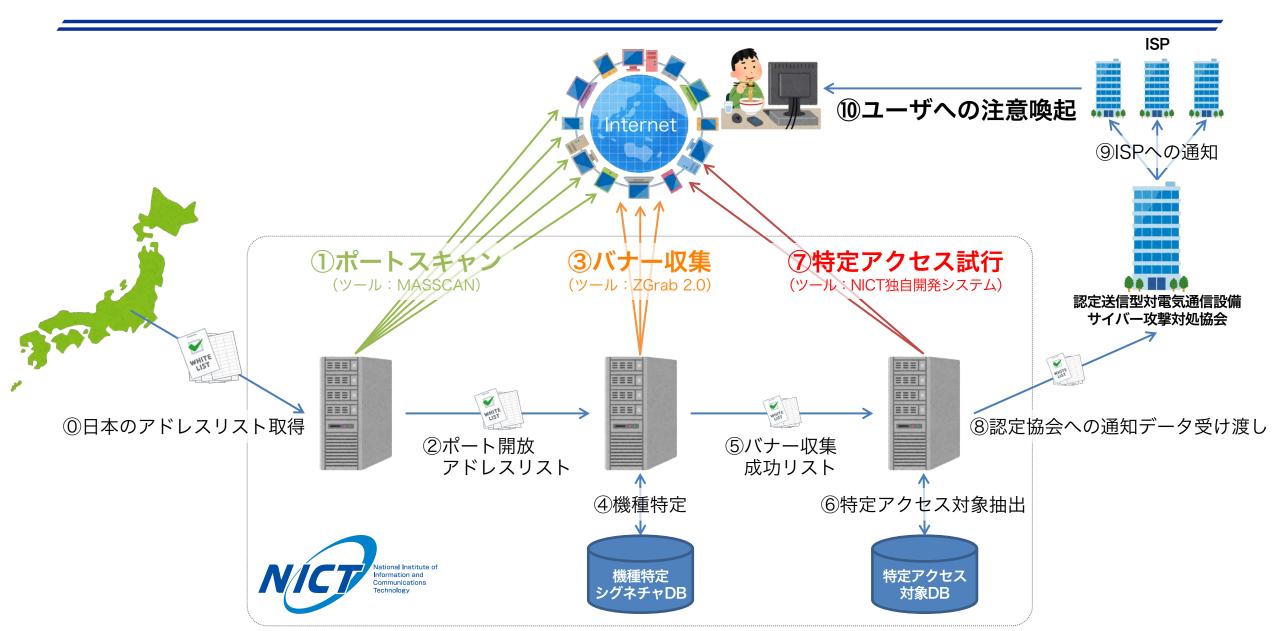
- NOTICE: National Operation Towards IoT Clean Environment
- <u>総務省、NICT、ISPが連携</u>し、サイバー攻撃に悪用されるおそれのある 機器の調査及び当該機器の利用者への注意喚起を行う取組



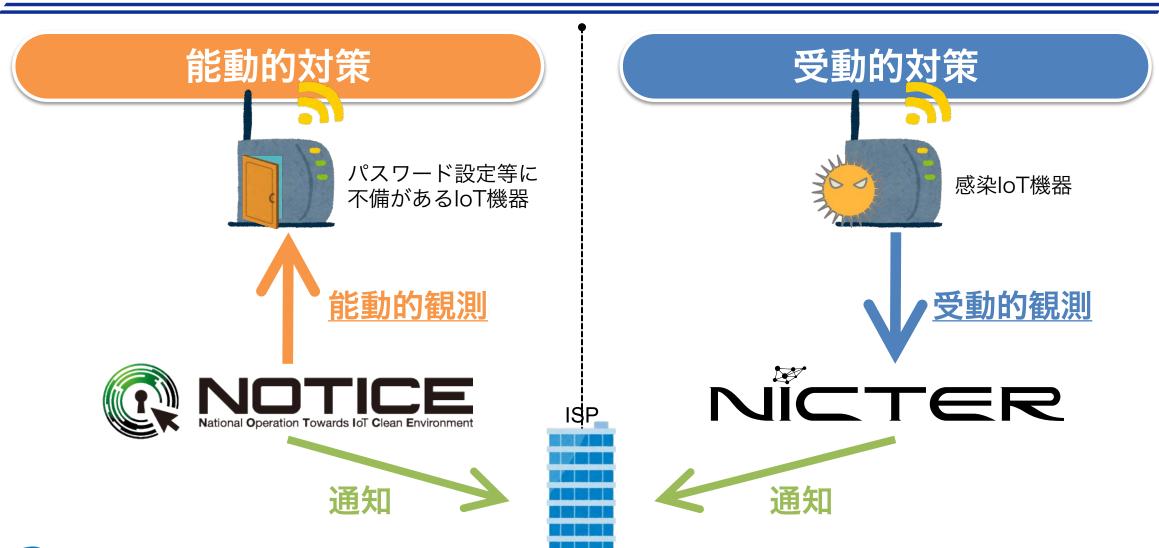




NICTによるIoT機器調査の技術詳細



能動的対策と受動的対策







loT機器調査及び利用者への注意喚起の実施状況 (2020年7月度)

- 参加手続きが完了しているISP (インターネット・サービス・プロバイダ) は58社。 当該ISPの約1.1億IPアドレスに対して調査を実施。
- NOTICEによる注意喚起は、338件の対象を検知しISPへ通知。
- NICTERによる注意喚起は、1日平均209件の対象を検知しISPへ通知。

NOTICE注意喚起の取組結果

注意喚起対象としてISPへ通知したもの*

338件(6月度:293件)

(参考) 2020年度の累積件数:918件(2019年度:2,249件) ID・パスワードが入力可能だったもの:11.7万件

*) 特定のID・パスワードによりログインできるかという調査をおおむね月に1回実施し、ログインでき、注意喚起対象となったもの(ユニークIPアドレス数)



NICTER注意喚起※の取組結果

※マルウェアに感染しているIoT機器の利用者への注意喚起

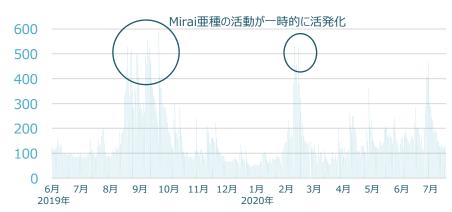
注意喚起対象としてISPへ通知したもの**

1日平均209件(6月度:167件)

(参考) 期間全体での値:1日平均163件

最小:46件(2020/1/9)/最大:598件(2019/10/5)

**) NICTERプロジェクトによりマルウェアに感染していることが検知され、注意喚起対象となったもの(ユニークIPアドレス数)



https://notice.go.jp/docs/status202007.pdf

Web媒介型攻擊対策

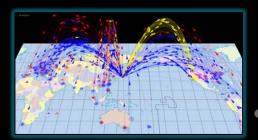
DIAPDAIDE

Web-based Attack Response with Practical and Deployable Research InitiatiVE





無差別型攻擊対策



インシデント分析センタ **NICTER**



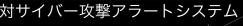






脆弱性管理プラットフォーム **NIRL/PLNIPL**文章

標的型攻擊対策



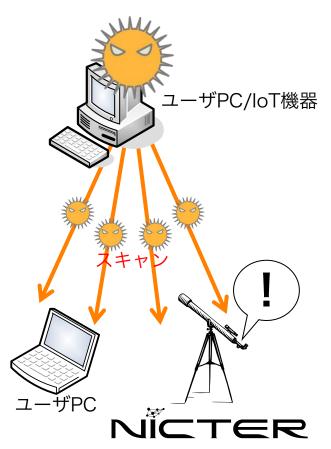
DREDREUS



ワーム型マルウェアとWeb媒介型攻撃の違い

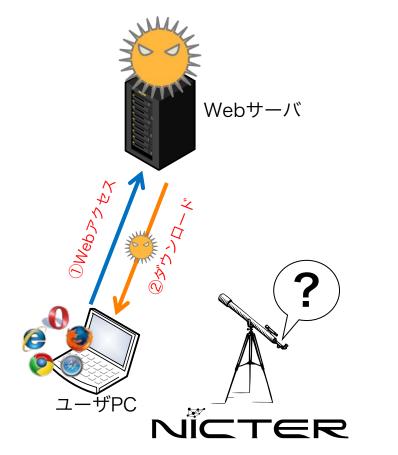
ワーム型マルウェア

(リモートエクスプロイト型マルウェア)



Web媒介型攻擊

(ドライブ・バイ・ダウンロード攻撃)







LUAPDATUE

<u>W</u>eb-based <u>A</u>ttack <u>R</u>esponse with <u>P</u>ractical and <u>D</u>eployable <u>R</u>esearch <u>I</u>nitiati<u>VE</u> NICT委託研究『Web媒介型攻撃対策技術の実用化に向けた研究開発』

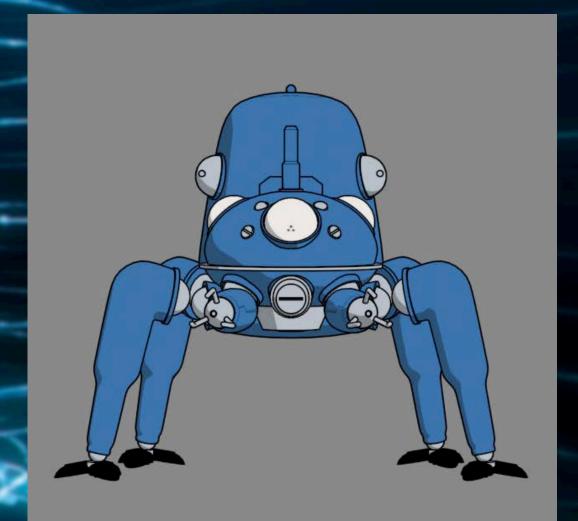
KDDI総合研究所、セキュアブレイン、横浜国立大学、神戸大学、構造計画研究所、金沢大学、岡山大学

タチコマ

士郎正宗によるSF漫画「攻殻機動隊」を原作とし制作されたアニメ「攻殻機動隊S.A.C.」シリーズに登場する自律走行可能な思考戦車。高度な人工知能を搭載しており、操縦者なしでも任務を遂行することができ、電脳空間においては情報収集や電脳戦のサポートを行う。

タチコマ as a ...

- 1. センサ
- 2. アクチュエータ
- 3. コミュニケータ



©士郎正宗・Production I.G/講談社・攻殻機動隊製作委員会

DIAPDAZUE

<u>W</u>eb-based <u>A</u>ttack <u>R</u>esponse with <u>P</u>ractical and <u>D</u>eployable <u>R</u>esearch <u>I</u>nitiati<u>VE</u> NICT委託研究『Web媒介型攻撃対策技術の実用化に向けた研究開発』

KDDI総合研究所、セキュアブレイン、横浜国立大学、神戸大学、構造計画研究所、金沢大学、岡山大学

(1) ユーザのコンピュータに 「タチコマ」をインストール

攻殻機動隊S.A.C.に登場するAI「タチコマ」を電脳空間にリアライズ。 Web媒介型攻撃対策用『タチコマ・セキュリティ・エージェント』を2018年6月1日より無償配布中!



⑥士郎正宗・Production I.G/講談社・攻殻機動隊製作委員会 ⑥攻殻機動隊 REALIZE PROJECT

MAPDALUE

<u>W</u>eb-based <u>A</u>ttack <u>R</u>esponse with <u>P</u>ractical and <u>D</u>eployable <u>R</u>esearch <u>I</u>nitiati<u>VE</u> NICT委託研究『Web媒介型攻撃対策技術の実用化に向けた研究開発』

KDDI総合研究所、セキュアブレイン、横浜国立大学、神戸大学、構造計画研究所、金沢大学、岡山大学

(2)「タチコマ」たちが並列化し Web空間を大規模観測

1万人規模のPCにインストールされた「タチコマ」たちがユーザのWebアクセスを大規模観測。 並列化(情報集約、横断分析、新機能展開等)により「タチコマ」が成長!





©士郎正宗・Production I.G/講談社・攻殻機動隊製作委員会

©攻殼機動隊 REALIZE PROJECT

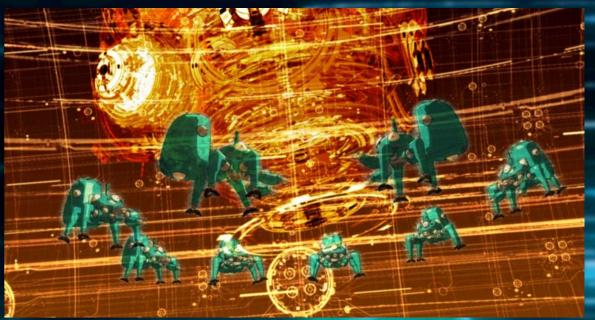
DIAPDATUE

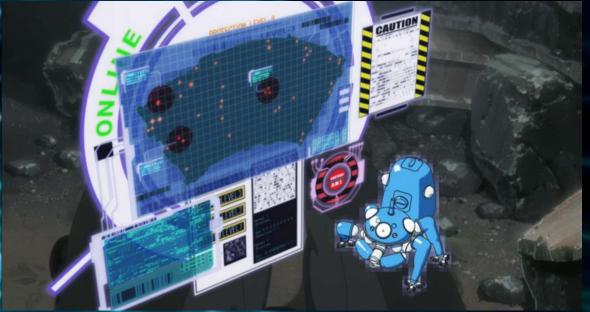
<u>W</u>eb-based <u>A</u>ttack <u>R</u>esponse with <u>P</u>ractical and <u>D</u>eployable <u>R</u>esearch <u>I</u>nitiati<u>VE</u> NICT委託研究『Web媒介型攻撃対策技術の実用化に向けた研究開発』

KDDI総合研究所、セキュアブレイン、横浜国立大学、神戸大学、構造計画研究所、金沢大学、岡山大学

(3) 悪性サイト検知時には「タチコマ」が防壁展開アクセスをブロックしユーザに警告

Web媒介型攻撃検知時には「タチコマ」が防壁展開し、悪性Webサイトへのアクセスをブロック。「タチコマ」をインターフェイスにしてユーザに警告やアドバイスが届きます!





©士郎正宗・Production I.G/講談社・攻殻機動隊製作委員会 ©攻殻機動隊 REALIZE PROJECT

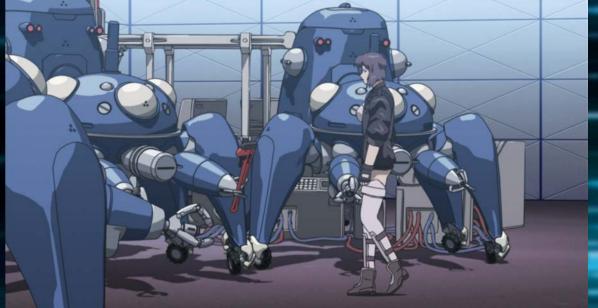
DIAPDATUE

<u>W</u>eb-based <u>A</u>ttack <u>R</u>esponse with <u>P</u>ractical and <u>D</u>eployable <u>R</u>esearch <u>I</u>nitiati<u>VE</u> NICT委託研究『Web媒介型攻撃対策技術の実用化に向けた研究開発』

KDDI総合研究所、セキュアブレイン、横浜国立大学、神戸大学、構造計画研究所、金沢大学、岡山大学

(4) スマートフォンやIoT機器にも順次展開

WarpDriveプロジェクトではスマートフォンやIoT機器(ホームルータ、Webカメラ等)にも セキュリティ対策を順次展開。2020年3月16日Android向け『タチコマ・モバイル』の無償配布開始!





DIAPDALUE

<u>W</u>eb-based <u>A</u>ttack <u>R</u>esponse with <u>P</u>ractical and <u>D</u>eployable <u>R</u>esearch <u>I</u>nitiati<u>VE</u> NICT委託研究『Web媒介型攻撃対策技術の実用化に向けた研究開発』

KDDI総合研究所、セキュアブレイン、横浜国立大学、神戸大学、構造計画研究所、金沢大学、岡山大学

タチコマ・モバイル

- Android版タチコマセンサによってスマートフォン経由のWebアクセスを大規模観測
- タチコマとの対話でセキュリティ意識の向上を図る『タチコマの問い』
- 不正サイトやスパムメールの報告機能













UJAPDALUE

<u>W</u>eb-based <u>A</u>ttack <u>R</u>esponse with <u>P</u>ractical and <u>D</u>eployable <u>R</u>esearch <u>I</u>nitiati<u>VE</u> NICT委託研究『Web媒介型攻撃対策技術の実用化に向けた研究開発』

KDDI総合研究所、セキュアブレイン、横浜国立大学、神戸大学、構造計画研究所、金沢大学、岡山大学



https://warpdrive-project.jp/

©攻殼機動隊 REALIZE PROJECT